（事業番号：１３４）

事　業　名	高校中退等対策事業		
当初予算額	53,103 千円	担当課	教育委員会高校教育課（内線 5265）
取組みの方向	高校中退や不登校等の問題を解決するため、教育相談機能を充実するとともに、学校、家庭、地域社会との連携のもと、生徒一人ひとりの状況に即したきめ細かな指導等を総合的に推進する。		

事業概要

１．高校生活適応指導事業（345 千円）

(1) 事業内容

高校中退や不登校の兆候のある生徒に対して、家庭との連携を密にして、個に応じたきめ細かな指導・援助を行うため、家庭訪問指導を実施する。

(2) 事業期間

平成 11 年度～

(3) ８年度事業内容

すべての県立高校（全日制、定時制）において、高校中退や不登校の兆候のある生徒に対し、重点的に家庭訪問を行う。

２．スクールカウンセラー派遣事業（34,510 千円）

(1) 事業内容

臨床心理士等の専門家をスクールカウンセラーとして学校に派遣し、生徒や保護者、教員の相談に応じる。

(2) 事業期間

平成 11 年度～

(3) ８年度事業内容

すべての公立高校及び県立中学校にスクールカウンセラーを派遣する。

３．スクールソーシャルワーカー活用事業（16,602 千円）

(1) 事業内容

教育と福祉の両面に関して専門的な知識･技能を有する社会福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカーとして学校に派遣し、生徒や生徒の家庭が抱える問題解決のための支援を行う。

(2) 事業期間

平成 25 年度～

(3) ８年度事業内容

すべての県立高校及び県立中学校にスクールソーシャルワーカーを派遣する。

４．定時制通信制　多様性のなかで「個」が輝く学びの支援事業（1,646 千円）

(1) 事業内容

定時制及び通信制の授業や特別活動時における計画的、継続的な各種体験活動を通して、集団には多様な背景や考えをもった人たちがいることを理解し、そのなかで自分らしさを見つけながら、社会に生きる一員としての自覚をもって主体的に進路選択をすることができる力を育む。

(2) 事業期間

令和７年度～

(3) ８年度事業内容

① 多様性について学び自己理解や他者理解を促す活動、生徒の自己肯定感や自己有用感を高めるための活動、自己を生かしながら自分の進むべき進路を見いだすための活動等を各校で計画的に実施する。

② 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会の香川県予選を実施する。